

学生サークルが取り組む地域での食品ロス削減活動

(美作大学 食品ロス削減サークル)

管理栄養士や栄養士、保育士、幼稚園教諭を目指す学生たちが、サークル活動として、地域のフードバンクと連携したフードバンク活動などに取り組み、食品ロス削減の普及に貢献。

- NPO法人フードバンク岡山と連携し、フードバンク活動で寄贈された食品の受取や仕分け作業を実施。これらの食品を活用して、「子ども食堂」を開催。また、サークルが独自にフードドライブ活動を行ない、地域の高齢者を対象にした「ぽかぽか食堂」を開催。
- 子ども食堂やエコイベントでは、子どもたちが楽しく食品ロスの実態や食品ロス削減の大切さを理解できるよう、「食品ロス削減かるた」や「食品ロス削減すごろく」、「食品ロス削減紙芝居」を作成し、活用。

- 「ぽかぽか食堂」で近隣の高齢者の方に食品ロスの話とメニューを説明



- 「子ども食堂」でのお手伝い (メニューの考案や調理のお手伝い) (食後に手作りの紙芝居を実施)



- 「食品ロス削減かるた」や「食品ロス削減すごろく」を使った啓発



イベントで楽しく普及

- 学園祭での食品ロスとフードバンクのパネル展示による啓発。

未来の管理栄養士や栄養士に、食品ロスの認識を持ってもらえるよう積極的に発信。



美作大学食品ロス削減サークルの活動は、平成29年度(第1回)食育活動表彰のボランティア部門で、「消費・安全局長賞」を受賞。



(食品ロス削減サークルの部長、副部長と顧問の原田先生)